

## 第 3 学 年 英 語 科 学 習 指 導 案

日 時 平成19年11月5日(月)5校時  
 学 級 北上市立北上中学校 3年A組  
 男子17名 女子19名 計36名  
 指導者 教諭 高 橋 茂

1 単元 Unit5 Cell Phones For or against (東京書籍 NEW HORIZON English Course 3)

2 単元について

(1) 教材観

本単元では、携帯電話についての「議論」に主眼がおかれている。電話の歴史の紹介(P50)携帯電話を使っているマイクをお母さんがやめさせる(P51)、インターネット上で携帯電話の使用についての議論(P52,53)となっている。

言語材料としては、P50では「現在分詞及び過去分詞による後置修飾」、P51では「間接疑問文」を扱う。生徒はこれまで「現在分詞及び過去分詞による後置修飾」に関わるものとしては、「進行形」「受動態」「様々な後置修飾(something to doなど)」、「間接疑問文」に関わるものとしては、「疑問詞で始まる疑問文」などについて学習を行ってきた。

しかし、本単元における「後置修飾」や「wh-疑問文が埋め込み文となる時には、主語と助動詞の倒置はしない」という考えは、生徒にとって容易に理解できないものであると考えられるので注意して指導を行いたい。また、「現在分詞及び過去分詞による後置修飾」は、Unit6で学習する「接触節や関係代名詞」につながるものであるので、英語特有の後置修飾という文構造に慣れさせたい。

(2) 生徒観

10月に実施した学習定着度状況調査の結果は以下の通りである。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

A: 好き(大切)	B: どちらかといえば好き(大切)	C: どちらかといえば嫌い(不必要)	
D: 嫌い(不必要)	E: 無回答		

「あなたは学校での勉強が好きですか」

A:3.4%      B:23.5%      C:33.0%      D:31.8%      E:8.3%

「あなたは英語の教科の学習が大切(必要)だと思いますか」

A:37.4%      B:35.6%      C:10.4%      D:6.7%      E:9.9%

「あなたは英語の学習が好きですか」

A:16.6%      B:24.5%      C:23.9%      D:25.2%      E:9.8%

【表現の能力】

「書くこと」の正答率 40.8%

【理解の能力】

「聞くこと」の正答率 88.1%      「読むこと」の正答率 58.7%

【言語や文化についての知識・理解】

「書くこと」「読むこと」の正答率から語彙力、文法力は50%台だと思われる。

10月号実力テスト

	A組男子	A組女子	A組全体	学年男子	学年女子	学年全体
標準偏差	17.7	19.2	20.0	21.2	19.8	20.9
平均点	43.9	59.3	52.0	47.7	56.5	52.3

おおむね落ち着いた雰囲気です。学力差は大きいですが、英語への興味が強く授業を引っ張る生徒たちが良い雰囲気を作ってくれる学級である。

(3) 指導観

今年度から所属した学年であるが、学習・生活規律が身につけていない生徒が多い実態があった。学力状況調査の結果からは、アンケートへの無回答が全体の約10%近くもあり、何に対しても「やる気」を出せない生徒が多数いることが分かった。

積み重ね学習の不足、既習事項の欠如などから、英語学習に対して著しく意欲を欠いている生徒がいる半面、学習に意欲的に取り組み英語力が高い生徒もいる。「英文読解(1年生用副教材)」「1,2年生の単語総復習テスト」を継続して行き、基礎基本の定着を図ってきた。また、「その時間内で定着させる時間を多く設けること」「基礎・基本から応用まで効率よく取り組めること」を心がけ指導にあたってきた。

本題材は携帯電話の使用についての議論がテーマである。英語で議論を交わらせることが理想であるが、難しい状況にある。普段から「音読できること」「読んだり・聞いたりして内容を理解できること」「暗唱・暗写ができること」を目標として授業を行っているが、本時は「覚えた文を使って、さらに自分の意見を述べる」という表現活動にまで高めていきたいと考えている。

3 単元の目標

(1) コミュニケーションへの関心・意欲・態度

- ・議論において賛成・反対の立場を決め、自分の意見とその理由を述べようとする。
- ・基本文を用いて身のまわりの状況を意欲的に説明したり、相手に質問したりしようとする。

(2) 表現の能力

- ・基本文を用いて、身のまわりの状況を話したり書いたりすることができる。
- ・あるテーマに対して、自分の意見とその理由を書くことができる。
- ・本文を正確に音読・暗唱できる。

(3) 理解の能力

- ・基本文を含む文を読んだり聞いたりして内容を理解できる。

(4) 言語や文化についての知識・理解

- ・議論において、自分の意見を伝えるための適切な表現を理解している。
- ・基本文の文構造について理解している。
- ・語(句)について正しく理解している。

4 単元の指導計画と評価規準 (8時間扱い 本時 6/8)

時	おもな学習内容	学習活動における具体的評価規準			
		コミュニケーションへの関心・意欲・態度	表現の技能	理解の能力	言語や文化についての知識・理解
第1時	Starting Out ・現在分詞・過去分詞の後置修飾 ・電話の歴史の紹介		現在分詞の後置修飾を使って絵の中の人物を説明する英文を作ることができる。		
第2時	Starting Out ・現在分詞・過去分詞の後置修飾 ・電話の歴史の紹介	Speak の課題について、積極的に話そうとしている。	Speak の課題について、現在分詞・過去分詞の後置修飾を取り入れながら、英語で話すことができる。		
第3時	Dialog 間接疑問文				間接疑問文の文構造について理解している。

第4時	Reading for Communication 議論に参加しよう			各々の意見の内容や論点を聞き取る・読み取ることができる。	
第5時	Reading for Communication 議論に参加しよう			各々の意見の内容や論点を聞き取る・読み取ることができる。	
第6時	Reading for Communication 議論に参加しよう (本時)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を暗唱することができる。</li> <li>・自分の意見を書くことができる。</li> </ul>		
第7時	Listening Plus 5 優先席に座ってもよい? Writing Plus 1 意見の主張を考えて書こう	Option の課題について、自分の考えをできるだけ長く書こうとしている。	Option の課題について、英語で書くことができる。		
第8時	単元テスト			基本文を含む文を読んだり聞いたりして内容を理解できる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本文の文構造について理解している。</li> <li>・語(句)について正しく理解している。</li> </ul>

5 本時の指導

(1) 本時の目標 携帯電話の使用について意見を書こう (表現の能力.)

(2) 評価の観点と具体的評価規準

評価の観点	評価場面 (方法・用具)	具体的評価規準		
		A:十分満足できる	B:おおむね満足できる	C:努力を要する生徒への 手だて
表現の能力	・暗唱確認シート ・表現シート	・暗唱確認シートで20問以上できている。 ・教科書以外の表現も使いながら3文以上書いている。	・暗唱確認シートで12~19問できている。 ・教科書の表現を使って3文以上書いている。	・単語の意味、発音を確認する。 ・どの表現を使えば良いか確認する。

(3) 指導と評価の計画

	学習内容	指導と評価(配慮事項)
導入 5	1 課題把握 ・携帯電話についてのアンケート結果の発表  2 学習課題の設定	・身近な携帯電話の話題で興味を抱かせる。
携帯電話の使用について意見を書こう		
展開 40	3 前時までの復習 ・内容確認  ・音読練習  ・暗唱(日本語訳、英語訳)の確認  4 表現活動 ・携帯電話の使用について意見を書く  ・意見文の発表	・登場人物が賛成・反対どちらの立場にあるか、そしてその理由を考えさせる。 ・できるだけ速いスピードで読めるようにする。  ・ペアで交代して確認する。  ・マイクのお母さんの意見に対して、賛成・反対の立場を決め意見を書く。 ・机間指導で書けていない生徒を支援する。 ・ペアで交換し、相手の意見を読み取る。 ・早く終わったペアは、相手の意見を読み、自分の意見がさらに充実したものになるように英文を付け加える。 ・何人かを指名し、意見を発表してもらう。聞いている方はメモを取りながら発表を聞く。
終末 5	5 学習の振り返り	・次時の内容を確認する。  評価～暗唱確認シートから、暗唱ができているかを確認する。(表現) 評価～表現シートの文章から、意見を書けているかを判断する。(表現)